

～～第7683回～～

杖立峠（山梨）

～H27. 5. 30～

前日の天気予報は快晴だったので心配無用の登山日和。早朝5:00集合、自家用車3台で東名静岡より夜叉神峠登山口を目指して出発。登山口近くの駐車場は無料で、かなりの台数が止められる。しかし、半数近くの車がすでに停車していた。ここには夜叉神の森という売店・鉱泉があり、きれいな公衆トイレもある。ストレッチ体操を軽くしてから、あずまやの脇の登山道に入る。すぐ道標があつて、夜叉神峠までは60～80分となっていた。登り口は、最初から結構急な登り。早起きの鳥達が飛び交うカラマツ林の中を、ヒーヒー喘ぎながら登って行く。辛いし苦しいけど、やっぱり山の空気と匂いは格別。「夜叉神峠あと30分」の標識を過ぎるとすぐ五本松というカラマツがあつた。たしかに幹が五本に分かれていた。この辺りが概ね夜叉神峠までの中間地点のよう。登山口から約一時間…。急に視界がひらけて見事なまでの白峰三山方面が広がっていた。北岳、間ノ岳、農鳥岳がよく見えていて、その左奥に悪沢岳も見る事が出来た。夜叉神峠はキャンプ指定地でテントが張れるらしい。展望のあまりひらけない急な登山道が続く。でも新緑が素晴らしい！！木々の間からは眩しいくらいに白い残雪の白峰三山がチラチラ。何度も何度も立ち止まった。やがて尾根道らしくなり、道も広くなった。展望はないものの、林の間隔も広く気持ちいい登りだ。思ったより早く杖立峠を通過した。この辺りから樹林帯の中の縦走路となり、道は狭くなった。峠から少し下るとすぐ登りとなった。そして突然視界が開けた。山火事跡だろうか。ここで昼食。最高の展望をおかずに、皆ゆったりランチをする。やはり美味しい。帰路は余裕がある下りが続き話に花が咲く。周りを見渡す余裕も出てきて、ふと見渡すときれいなシダ植物のオンパレード。すれ違うトレランの方々にもご挨拶。無事帰還し、帰りは富士川道の駅に立ち寄り思い思いに購入し、解散。スッキリと展望がひらけた場所はなかなかありませんが、そのくらいがちょうどいいかもしれない。やっぱり疲れた体に鞭打ってでも来るべき、山は。

参加者:15名（静岡西13、静岡北2）

コースタイム：安倍川駅前500＝夜叉神峠登山口720-40…夜叉神峠835-45…杖立峠1000-05…山火事跡1045-1125…杖立峠1155…夜叉神峠1250-1300…夜叉神峠登山口1335-50＝安倍川駅前1630

静岡西 S



白峰三山